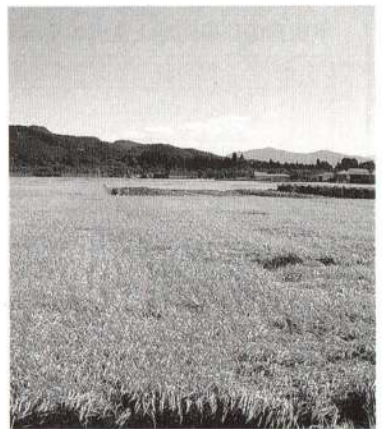


基幹作物である水稲は、作況指数一〇一と量的には平年並を確保しましたが、一等米比率が五五％台と近年にない悪い品質となりました。これは、主にカメムシ被害によるものです。市では、この被害と下落の続く米価に対応するため、県とともに「稲作農家緊急経営安定資金」を低金利で融資し、稲作農家を支援していきます。

最後に、緊急生産調整の取り組みについてですが、農家に対し一律三二・五％の転作率でお願いしたところ、転作達成率が一〇一・二％になりました。目標達成にご協力いただきました農家に対し、心から感謝申し上げます。



### 地域振興券の交付状況

市では、三月十六日に地域振興券の交付を開始し、六カ月後の九月十五日でその使用期限を迎えております。最終的な交付件数は交付予定総数の九九・二％に当たる一万八千五百一十一件で、交付額は三億六千二百二十万円であります。内訳は、十五歳以下が一万三千八百十八件で交付予定数の九九・九％、その他が七千七百三十三件で交付予定数の九八・三％となっております。

一方、十一月十六日までの換金請求額は三億五千九百四十九万円で、交付済額の九九・五％となっております。

ています。地域振興券交付事業について、これまでご協力いただきました関係者に対し、深く感謝申し上げます。

### 過去最高の来場者数 大館圏域産業祭

市内、田代、小坂の三町とともに十月三十日、三十一日の両日に開催しました「第三回大館圏域産業祭」は、樹海ドームでの行事として定着し、また好天にも恵まれたことから、過去最高の四万五千五十九人の来場者があり、大変なにごわいとなりました。

商工展、農業展、圏域交流展、フリーマーケットなど、多種にわ



たり数多くの展示や販売が行われたほか、今年からステージイベントが取り入れられ、民謡ショーや大道芸人によるパフォーマンスなどが好評を得ました。

三回目を迎え、本産業祭が完全に地域の大イベントとして位置づけられ、遠方からの来場・観覧者も多くなってきました。実行委員会では次回に向け、さらに魅力的な企画を検討していきます。皆様のご支援、ご協力をよろしく願います。

### そのほかの行政報告

- ▽西暦二〇〇〇年問題への対応
- ▽JR東日本花輪線近代化整備にともなう合理化
- ▽ISO14001認証取得に向けての取り組み状況
- ▽農地転用問題
- ▽ダイオキシン類の緊急全国一斉調査の結果
- ▽介護保険事業計画の中間取りまとめ
- ▽中心市街地活性化基本計画策定の進展状況
- ▽秋のまつり行事
- ▽第六回大館ふるさと会総会
- ▽あきた北空港開港一周年記念・首都圏観光キャンペーン
- ▽公共事業の進展状況